

HONDA®

新登場

CR  
250R/125R/80RII/80R

RCLレスポンス、'85CRシリーズ。



CR250R+杉浦良文選手(HRC所属)

# CR250R

走り豪快、ハード・ランナー。ハイパワーを生む、ATAC機構付の水冷2サイクルエンジンとフラットバルブPJ型キャブレター。さらに角型断面パイプ製ダウンチューブの軽量・高剛性ニューフレーム、新設計の足まわり装備など、戦闘力は一段と向上。

●強烈なダッシュ力を生む、ATAC機構付ハイパワー水冷2サイクルエンジン。●2サイクルハイパワーを実現した、ポートタイミングおよび排気チャンバーのベストセッティング。●軽量で、しかも優れた冷却効率を生む、ルーバータイプ・ラジエター。●鋭いレスポンスを発揮。RCレーサーで実証済みの新設計フラットバルブPJ型キャブレター。●開口面積を増大した、高吸入効率のエアクリーナー。●軽量、しかも高剛性。角型パイプ製ダウンチューブのニューフレーム。リア・フレームはメンテナンス性に優れたボルトオン式。●走破性アップ。ロングストローク化した、プロリンク・リアサスペンション。●リア・ダンパーは、減衰力調整機構付。●高剛性。シェイプアップした新形状のリア・フォーク。●減衰力調整が可能。ロング・クッションストロークのフロント・エアアシスト・サスペンション。●モトクロス専用設計の、フロント・ディスクブレーキ。●タイヤとホイールリム部分のすべり止め、くいつき効果を高めるアルミ製ジョーズローレットリム。

# CR125R

俊敏な運動性を誇る、新CR125R。理想的な排気脈動を合成する排気チャンバー、一新したボアストローク比などが、ハイパワー水冷2サイクルエンジンに、さらにパワーアップをもたらした。またフロント・フォークはトラベル長を増加。'85モデルは、エキサイティングな走破力を身につけた。

●軽量・コンパクトな、ATAC機構付ハイパワー水冷2サイクルエンジン。●2サイクルハイパワーを実現した、ポートタイミングおよび排気チャンバーのベストセッティング。●軽量で、しかも優れた冷却効率を生む、ルーバータイプ・ラジエター。●鋭いレスポンスを発揮。RCレーサーで実証済みの新設計フラットバルブPJ型キャブレター。●開口面積を増大した、高吸入効率のエアクリーナー。●軽量、しかも高剛性。角型断面パイプ型ダウンチューブのニューフレーム。リア・フレームはメンテナンス性に優れたボルトオン式。●減衰力調整機構付リア・ダンパー採用の、プロリンク・リアサスペンション。●高剛性。シェイプアップした新形状のリア・フォーク。●一段と走破性を高めた、大径フロント・エアアシスト・サスペンション。●モトクロス専用設計の、フロント・ディスクブレーキ。



# CR80R II NEW

走りのニュータイプ、CR80R II。大型フレーム&フロント21インチ/リア18インチの大径ホイール、ロング・クッションストロークのフロント・サスペンションとあいまって、優れた踏破力を発揮する。

- 低・中速トルクを強化するATAC機構付のハイパワー水冷2サイクルエンジン。
- ワイドパワーバンドを実現したボアストローク比の変更と新設計の排気チャンバー。
- 高剛性がハイパワーを支える。角型パイプ製ダウンチューブのニューフレーム。リア・フレームはメンテナンス性に優れたボルトオン式。
- 走破性をさらに高めた、ブロリンク・リアサスペンション。
- 俊敏な運動性を生む、フロント・サスペンション。クッションストロークは255mm。
- 軽量の、アルミ製ドリブンスプロケット。
- フロント21、リア18インチの大径ホイール。
- フロント/リア・ホイールは、タイヤとホイールリムのすべり止めと、くいつき効果を高めるアルミ製ショースローレットリム。

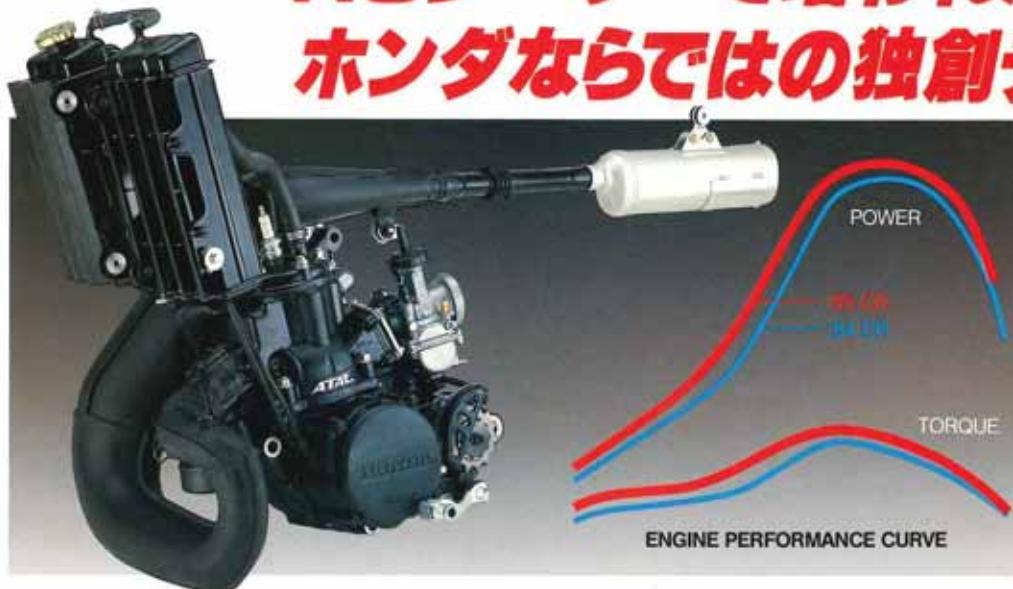
# CR80R

走破性がさらに強化された、ミニストック。CDI点火方式の、ATAC機構付・水冷2サイクルエンジン。そして足まわりはブロリンク・リアサスペンションをはじめ、アルミ化したリア・クッションアーム、ロング・クッションストロークのフロント・サスペンションなど、充実。マシン・コンセプトは、まさに走り最優先。

- 低・中速トルクを強化するATAC機構付のハイパワー水冷2サイクルエンジン。
- ワイドパワーバンドを実現したボアストローク比の変更と新設計の排気チャンバー。
- 高剛性がハイパワーを支える。角型パイプ製ダウンチューブのニューフレーム。
- リア・フレームはメンテナンス性に優れたボルトオン式。
- 走破性をさらに高めた、ブロリンク・リアサスペンション。
- 軽量の、アルミ製リア・クッションアーム。
- 俊敏な運動性を生む、フロント・サスペンション。クッションストロークは260mm。
- ブレーキ時のスムーズなクッション作動をたすける、フローティングタイプのリア・ブレーキバネル。
- 軽量の、アルミ製ドリブンスプロケット。
- フロント/リア・ホイールは、タイヤとホイールリムのすべり止めとくいつき効果を高めるアルミ製ショースローレットリム。



# RCレーサーで培われた勝つためのマシン・コンセプトが、ホンダならではの独創テクノロジーの数かず。



軽量・コンパクトながらハイパワーの、水冷2サイクルエンジン。

さらに新しくなって、そのポテンシャルは一段とアップ。

モトクロッサーのパワーユニットとして、高度に発達してきた。CRに搭載の水冷2サイクルエンジン。'85年CRシリーズでは、また一步、理想へと近づいた。新設計チャンバーの採用、ポートタイミングのベストセッティングなどが加わり、そのポテンシャルはさらに高く、そして強烈。CR250RにはフラットバルブPJ型キャブレターも装備。そのほかCR125Rでは、ボアストロークもロングストローク化。またCR80R II/RはCDI特性の向上とロングストローク化を施した。これら戦闘力をアップするためのテクノロジーは、それぞれのモデルの、細部にまでおよぶ。成果は、CR250R=45PS/8,000rpm、CR125R=33.5PS/11,500rpm、CR80R II/R=22.5PS/11,500rpmの、圧倒的な実力。'85CRシリーズは、いまだ進化をとげた。

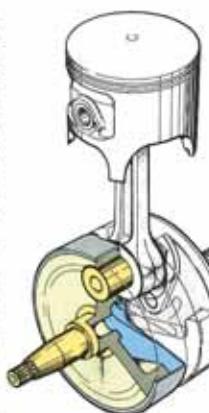
スロットルワークは、ATACで一変する。

これは、ハイパワーを有効にコントロールするための機構だ。

ATAC(Auto-Controlled Torque Amplification Chamber)はその名のとおり、エンジン回転数に応じて、排気チャ

コンピュータ解析を駆使して、軽量化と高剛性を両立。ユニークな発想による、肉抜き中空クラシック。

クラシックにおいて、必要な慣性マスを保ちつつ、軽量化を追求することは、相反する条件を持つ難題だ。しかし、ホンダはこうした難題にチャレンジ。肉抜き中空クラシックを完成させて、必要なクラシック慣性マスを確保しながら、大きく軽量化を実現した。すなわち、遠心力によって慣性マスを生むクラシックの円周外部に重量を残し、それ以外のシャフト周辺は肉抜きの中空構造とした。これらの重量分布の解析にはコンピュータを駆使、高い剛性をも獲得している。



レスポンスも鋭敏そのもの。モトクロッサーに不可欠の瞬発力あふれるパワーフィーリングに大きく貢献している。さらにアイドル調整はクリック方式になり、アイドリング調整が、より容易化した。

細部にまで軽量化を徹底すると同時に、剛性もアップ。角型パイプ製ダウンチューブ採用の、ニューフレーム。

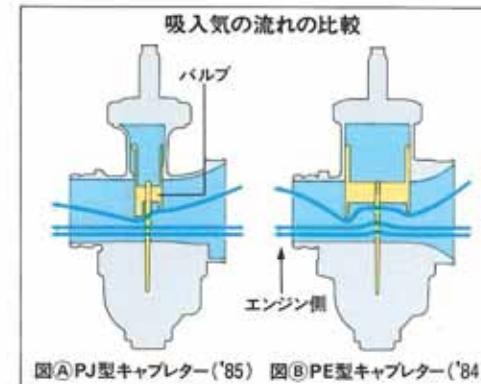
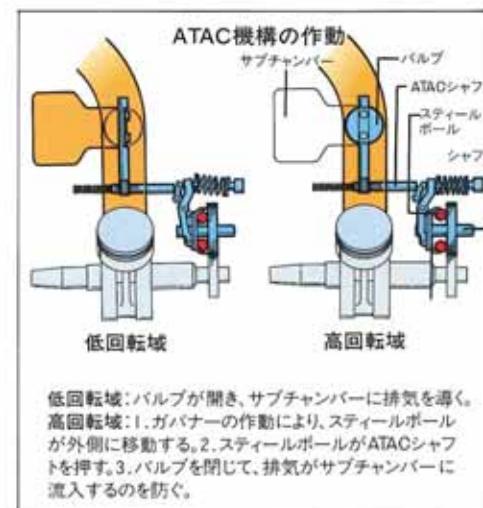
フレームは、CR250R、CR125R、CR80R II、CR80Rとも、リアフレーム部分を容易に脱着できるボルトオン・フレームを装備。さらにダウンチューブをそれぞれ角型パイプ製として高剛性を実現している。また、ヘッドパイプ、ステップの鍛造パーツ採用(CR250R)はじめ、ラジエーターステー、タンクセットブラケットの形状変更(CR250R、CR125R)など細部にまで軽量化を追求。さらにCR80Rは、大型フレームを採用したニュータイプ、CR80R IIも用意された。

レーシング・パフォーマンスのために、さらに機能充実。

逞しい走破力を誇る、プロリンク・リアサスペンション。

リアに採用のプロリンク・サスペンション。'85年モデルはさらにレシオ比を見直し、対オフロードの走破性を向上させて

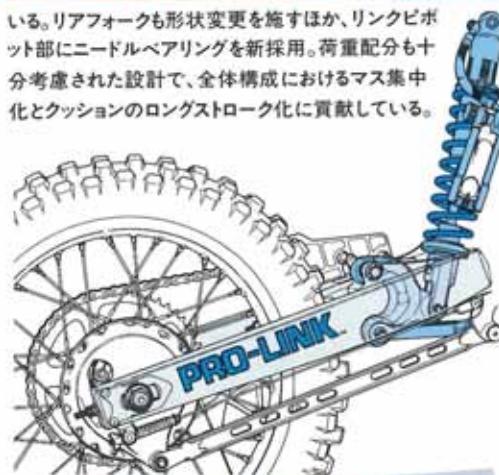
ンバー容積を自動的に変化させる機構。主排気系とサブチャンバーを開閉バルブを介して使いわけ、つねに理想的な排気脈動を合成することに成功している。とくに高回転・高出力型に設計されたチャンバーに、このATACが付くことで、ハイパワー2サイクルに従来あった低・中速域のトルクの谷が解消され、エンジンはワイドなパワーバンドを得る。ハイパワーが、より有效地に生かされることになる。



# モトクロッサーの進化を創る。



いる。リアフォークも形状変更を施すほか、リンクピボット部にニードルベアリングを新採用。荷重配分も十分考慮された設計で、全体構成におけるマス集中化とクッションのロングストローク化に貢献している。



CR125R + 小田柳聰選手(HRC所属)

またリアダンパーは押し側/引き側とともに調整可能な減衰力調整機構付。押し側で、CR250Rは18段階、CR125Rは16段階。引き側で、CR250Rは21段階、CR125Rは22段階の微調整が可能だ。CR80Rでは、クッションアームに軽量アルミパーツを採用するほか、作動性を高めるニードルベアリングの装備、プロリンク・レシオの変更など、一段と走りを重視した設計。アクスルトラベルも、270mmへとアップしている。

アクスルトラベル	CR250R	320 mm
	CR125R	310 mm

高い走破力を実現。  
絶妙なクッション特性が得られる、  
押し側減衰力調整機構付

## フロント・エアアシスト・サスペンション。

ライダーの好み、走行条件などに合わせてオイル量はもちろんエア圧の増減も可能な、エアアシスト・サスペンション。CR250Rは12段階、CR125Rは16段階の減衰力調整ができる、絶妙なクッション特性が得られる。またフロントフォークは高剛性を誇り、作動性もすぐれたもの。これらフロント・サスペンションシステムが、リア・プロリンクとあいまって、'85CRシリーズに高い走破力を実現している。さらにCR80Rではクッションストロークを260mmに増大。CR80R IIではフロントフォーク径をアップすると同時に255mmのロング・クッションストロークを確保。それぞれ、本格的な走りに対応している。

フロントフォーク 径	クッションストローク
CR250R	43φ
CR125R	43φ
	305 mm
	300 mm



●ハンドルラバーマウントを採用 (CR250R, CR125R)。  
ハンドルに伝わるエンジン振動を低減する。

●アルミ製ステアリングシステムを装備(CR250R, CR125R)。

●開口面積をアップした、大型エアクリーナー。側面にもエア吸入口を設定すると同時に、前方上面からの泥水の侵入を防止する設計(CR250R, CR125R)。CR80R II/Rは、ホコリ・泥の侵入を防ぐコンピューティッドボルトじめ。

●冷却風の整流と泥つき防止効果をもつ、軽量ルーバータイプ・ラジエーター。

●フロント・リヤホイールは、タイヤとホイールのすべり止め効果を生む、アルミ製のジョーズローレットリム(CR250R, CR125R, CR80R II/R)。

●軽量、マグネシウム合金製のブレーキパネルとアルミニ化したリア・ブレーキシュー(CR250R, CR125R)。

●フローティングタイプのリア・ブレーキパネル(CR80R)。

モトクロス専用設計の  
フロント・ディスクブレーキ。  
ハードな走行条件に対応して、  
的確にその威力を発揮。

CR250R, CR125Rのフロントに装備された、軽量・コンパクトなモトクロス専用設計のディスク・ブレーキ。キャリバーはもちろんデュアルビストンキャリバーをそなえ、焼結バッドの採用で、ハードな走行条件のもとでも的確に威力を発揮する。さらに無段階レバー遊び調整機構付きなので、好みに合わせてレバー遊びの調整が可能。操作性まで考慮した、卓越のブレーキシステムだ。

主 要 部 位	CR125R	CR80R (CR80R II / R)
全長 (m) × 全幅 (m) × 全高 (m)	2.180×0.825×1.215	1.810×0.760×1.070 (2.070×0.790×1.150)
軸距 (m)	1.480	1.250 (1.355)
最低地上高 (m)	0.340	0.355
シート高 (m)	0.930	0.910
車両重量 (kg)	103	93.3
乾燥重量 (kg)	96.5	87.0
エンジン形式	ホンダ2サイクル2ストロークバルブ無氣筒	ホンダ2サイクル2ストロークバルブ無氣筒
排気量 (cm³)	246	173
内径×行程 (mm)	66.0×72.0	54.0×44.0
往復比	8.6 : 1	8.2 : 1
最高出力 (PS/rpm)	45.0/8,000	33.5/11,500
最大トルク (Nm/rpm)	4.7/7,000	2.2/10,000
ギヤボックス形式	P3/3R	P3/4
始動方式	ブライマリーリード	ブライマリーリード
点火方式	電子点火CDI	電子点火CDI
燃料タンク容量 (L)	7.0	5.0
クラッチ形式	液式多板コイルスプリング	液式多板コイルスプリング
変速機形式	変速機合式3段ギア	変速機合式3段ギア
変速比 (1速/2速/3速)	1.800/1.479/1.210 (1.000/0.433) / -	2.333/1.871/1.555 (1.360) / 1.95/1.800
減速比 (1速/2速)	3.000/3.642	3.200/3.327
ギヤスター (kg)	27.30	26.40
フレーム (kg)	11.2	11.1
タイヤサイズ 前/後	90/90-21 4PR (100/90-18 4PR)	90/90-21 4PR (100/90-18 4PR)
ブレーキ形式 前/後	油圧ディスク/リードブレーキング	リードブレーキング/リーディングブレーキング
懸架方式 前	テレスコピック (円周定位式) リヤ (スイングアーム)	テレスコピック (円周定位式) リヤ (スイングアーム)
フロント	スイングアーム (ブロリンク・アスムトラベル320mm)	スイングアーム (ブロリンク・アスムトラベル310mm)
フレーム形式	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル
車体色	ワイナースフラッシュレッド	ワイナースフラッシュレッド

# Land Sports Wear

素材・デザイン・縫製、すべてに高度なウェア・テクノロジーを貢いた、ランドスポーツ・ウェアの数かず。

豊かなラインアップのなかから、とくに高性能・高感度なウェアをピックアップしました。



HM-215

モトクロスパンツ  
カラー／イエロー×ブルー(Y)  
ブラック×レッド(K)  
レッド×イエロー(R)  
サイズ／M・L・O・X  
素材／表地 プロテックス400D  
裏地 マバースメッシュ  
標準価格￥19,800

HM-409

モトクロスマッシュシャツ  
カラー／イエロー×ブルー(Y)  
ブラック×レッド(K)  
レッド×イエロー(R)  
サイズ／M・L・O  
素材／ナイロンメッシュ  
標準価格￥5,800



SC-616

オフロードグローブ  
カラー／レッド(R)・ホワイト(W)  
ブラック(B)  
サイズ／M・L  
素材／牛皮革(シープスキン)  
標準価格￥7,500

L50

HRCヘルメット  
カラー／トリコロール  
サイズ／S・M・L・XL  
●JIS C種 ●ベンチレーションシステム  
●カーボンファイバー採用 ●HRCイニシャル入り  
標準価格￥28,500



SE-959

ゴーグル(ワントッカ)  
カラー／レッド(R)  
ホワイト(W)  
ブルー(B)  
ブラック(K)  
シルバー(S)  
素材／P.V.O.  
標準価格￥4,300

SD-721 SD-771 (レディス)

ランズスポーツブーツ  
カラー／ブラック(K)  
レッド(R)  
ブルー(B)  
サイズ／24.0-28.0  
(レディスサイズ22.5-24.5)  
素材／牛皮革  
(プロテクター部ゴム)  
標準価格￥37,000



## '84 モトクロス500CC世界選手権

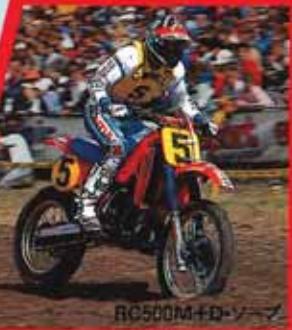
# RC500M 圧勝

A.マラーベ  
ライダーチャンピオン  
ホンダ  
2年連続メーカーイーチャンピオン



RC500M+A・マラーベ

3位 D・ソープ  
4位 A・プローマンス  
5位 E・ゲボス  
6位 J・シントキン(CR500R)



RC500M+D・ソープ

標準現金価格CR250R ￥440,000/CRI25R ￥360,000/CR80RII ￥249,000/CR80R ￥199,000 (北海道, 冷蔵および一部離島を除く)

半仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。レース仕様のため、一般交通の用に供する場所では一切走行できません。登録してナンバープレートを取得することはできません。CRシリーズはレース場のコンディションによってサスペンション、キャブレターのセッティングが必要です。ビットやパッドではルールを守り、無用な空け出しやウォームアップ走行はやめましょう。

お求めやすくて便利な  
(ホンダクレジット)をご利用ください。

わずかな頭金とかんたんな手續で、ホンダのバイクがお求めいただけます。



お問い合わせは、上記のステッカーのあるお店へどうぞ。

### ホンダカード

- 手續はとてもカンタン。
- お買物は100万円(※時利用残高)までご利用になれます。
- 指定の給油所、カーフューリーも併用にご利用できます。

## HELLO! GOOD RIDER

身につけよう。安全走行のためのルールとマナー。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- カーブではスピードをひかえめに。
- 点検整備を忘れずに行ないましょう。
- 追越しは余裕をもって。
- 安全のため改造はやめましょう。
- 早朝・夕方の「ヘッドライト早め点灯」を。
- 安全速度で走りましょう。
- バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディング時に求められる服装は、まず機能に徹していることです。道上でもよく立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンが好ましく、運転しやすく動きやすいものをお選びください。

●HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で、安全運転の知識と確かな技術を習得しませんか。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい…そんなライダーのために、鈴鹿サーキットと、交通教育センター「福岡」、埼玉県桶川の「レインボーパー」、交通教育センター「レインボーパー」「浜松」にHMSがあります。ここでは専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンを行なっています。また、毎月お近くの会場(全国150会場)では、一日コース(1 DAY HMS)も開催されています。いずれも受講のお申し込みは最寄りのホンダ販売店もしくは各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●ホンダ・デートランド「走れる展示場」。

バイクとデート／そんな楽しい気分でバイクにお乗りいただけます。

会場は交通教育センター「レインボーパー」(埼玉県)0492-97-4111、鈴鹿サーキット交通教育センター(三重県)0593-78-0387、レインボーライディングスクール浜松(静岡県)0534-37-5551、交通教育センター福岡(福岡県)092-963-1424。

●素晴らしいライダー仲間「セーフティクラブ」。

仲間と行くツーリングの楽しさは格別です。セーフティクラブは、安全運転の知識と技術を、楽しい活動の中で向上させるクラブです。どなたでもご入会いただけます。なお、ホンダ販売店では、同クラブ結成のお手伝いもいただいております。

●目で見る安全運転「SAFTY 2&4」(ツーアンドフォー)。

安全運転の技術と知識を、見て読んで身につける楽しい月刊誌「SAFTY 2&4」購読のお申し込みは、お近くのホンダ販売店、ホンダサービス各地地区センターへ。

●バイクの「何でも博士」が、あなたのお近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術・知識を身につけた、いわばバイクの「何でも博士」です。あなたのお近くのホンダ販売店、ホンダサービス各地区センターで、安全運転普及指導員がお待ちしております。

●バイクの「安全運転」に関するお問い合わせは、各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●全国130余ヶ所のサービスネット(ホンダサービス)

ホンダサービスは、販売店とともにお客様をお守りするホンダ直系のサービス専門会社です。ホンダ製品の点検整備はもとより、バーツの販売もする全国130余ヶ所のサービスセンターをもち、全国ネットですから遠くへお出かけの際も安心してご利用いただけます。



**HONDA®**  
本田技研工業株式会社  
東京都渋谷区神宮前6-27-8

お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。

東京支店 〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎ 03(498)3251

名古屋支店 〒460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎ 052(261)2671

大阪支店 〒530 大阪市北区南堀町7-31 ☎ 06(313)1171

九州支店 〒812 福岡市博多区祇園町8-7 ☎ 092(291)5131

仙台支店 〒980 仙台市太白区泉ヶ丘1-11-2 ☎ 022(25)6171

北海道支店 〒060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎ 011(251)9231